

こうれん ふくい



も く じ

わがまち自慢の風景	
大野市上庄地区	1
公民館活動紹介「新しくなった公民館」	
越前市武生東公民館	2
敦賀市松原公民館	3
第 66 回福井県公民館大会	4~5
第 27 回福井県公民館後期セミナー	6
こうれんトピックス	7
平成 28 年度表彰者・広報紙コンクール受賞館・	
平成 29 年度事業予定	8

わがまちの自慢の風景

麻那姫伝説と里芋のまち（大野市上庄地区）



「どんぐりグリーン広場」

上庄地区には、約 32,000m²の広さをもつ緑の広場「どんぐりグリーン広場」があります。

春にはシバザクラ、夏にはひまわり、秋にはコスモスなどが広い敷地いっぱいに咲き誇り、美しい風景を楽しむことができます。



上庄地区では、干ばつに苦しむ農民を助けるために自らが犠牲となり身を投じた麻那姫の伝説が昔から地元に伝わっています。この「麻那姫伝説」をキーワードに地域づくりに取り組んでいます。これまでに、麻那姫感謝祭の開催、麻那姫音頭の普及、マスコットキャラクターの作成などを行いました。「麻那姫感謝祭」は、ステージイベントや特産品の販売など、楽しくおいしい祭りです。

越前市 武生東公民館

―地域と育む「学社融合」を目指して―

東地区は、JR 武生駅、越前市役所がある越前市の中心部に位置し、古くから脈々と続く歴史と伝統文化の町で、世帯数約2,300、人口約5,300人が暮らしています。

また、著しいドーナツ化現象で少子高齢化率が大幅に高くなっている地域です。

越前市役所敷地内に建っていた武生東公民館は、市役所建て替えに伴い、9月末で閉館され、10月より旧東幼稚園と武生東小学校北校舎の1階に移転しました。

改修して新しくなった公民館は、とても明るくバリアフリーでフラットになり、使いやすくなって、利用率も大幅にアップしています。

大きな特徴として、学校と建物がつながったことで共有スペースとしてふれあい広場が出来たことや、お互いの利点を生かした連携事業も行い易く、学社融合に適した環境になりました。



その学社融合の最初の試みとして、今年度のイルミネーションには学校側が児童にデザイン画を募集し、その中から選ばれた最優秀作品を基に地域住民の手で巨大なイルミネーションを制作して小学校北校舎の壁面に展示しました。今後もふれあい広場や学校園を活用しながら学社融合を進め、ふるさとを自慢できる子供を育て、地域活性に繋がるような事業に取り組んでいく予定です。

武生東公民館では、高齢者学級などの社会教育講座事業をはじめ、放課後子ども教室と合宿通学を主とする子どもの居場所づくり推進事業や自主的に学習するグループ活動を支援する自主講座事業を主



に行っています。

その中でも武生東小学校4年生児童を対象として行う3泊4日の合宿通学には、東地区自治振興会・学校・PTA役員・地区内の各種団体・大学生ボランティア・公民館職員で構成される実行委員会が組織され、企画、検討、実施に携わっています。

参加する児童は、公民館に1泊し、あとの2泊を県の宿泊施設である鯖江青年の家を利用するのでバスで登下校をしながら、共同宿泊体験をベースにした様々な体験活動を行います。

特に、一日目の夕食で自治振興会の福祉厚生部の方々の手作りによる越前市名物ボルガライスの振る舞いは、と

てもおいしく子ども達にも好評で、楽しみの一つになっています。

また、最終日の活動では、東地区の一大行事菜の花フェスタの会場となる日野川河川敷の菜の花の種取りや公民館前での巨大流しソーメンなど、地域の方やPTAの協力により、子ども達のお楽しみイベントとなっています。

そして、子ども達の良き相談相手と生活のサポートをしていただいている大学生ボランティアもまたこの事業に欠かせない大きな力となっています。

日常の健康チェックから活動の指導・サポートの他、毎年全児童が感動するキャンドルサービスの企画・運営を担い、良きお兄さん・お姉さんとして全日程において子ども達に寄り添い、子ども達の心に残る合宿通学にしたいと思っています。

さらに来年度は新しい公民館を合宿



通学会場にして、学校、地域、公民館がより連携を強化しながら、地域住民との交流、地域について学ぶ取り組みなど、体験活動の充実を図ります。

敦賀市 松原公民館

—心のふれあう地域づくりの拠点として—

松原公民館は、昭和50年3月、中央公民館の管轄であった松原、杵見、西浦を対象地域として独立して設置されました。以来四十数年が経過し、建物の老朽化が進み、地域住民から建て替え要望が強く出されるとともに、公共施設としての耐震性の問題も相まって、平成28年11月5日(土)に新築、落成しました。



当地域は、市街地の西部、北部を広くに占めており、世帯数5,700戸、人口13,500人を抱え、農村、漁村、工業地域、そして新興住宅地などそれぞれ特色を持つ地域を包括しています。

新しい公民館は、旧施設に比べて倍の広さに



地域間の交流、親睦と団結を深めるための活動として、先ず6月中旬に開催される「地区体育大会」があります。これは地区体育協会が主催するもので、いろいろな団体種目を町内対抗で競うもので、和気

なり、少なかつた駐車スペースも約5倍に改善されました。館内の設備が一新され、利便性が大幅にアップしたこともあり、自主学习教室の開設相談や使用についての問合せが殺到し、職員は対応に嬉しい悲鳴を上げています。

また、多目的用途を持ち、隣接する公園の風景を楽しみながら、ゆったりとくつろげる空間として、オーブンスペースが設けられたことも特徴的です。



あいあいとした雰囲気の中にも勝負どころとなると、お互いに真剣モードに変わります。

続いて7月中旬に開催される「地域ふれあい夏まつり」があります。

これは区長会が主体となつて実行委員会を立ち上げ、各種団体の協力を得て開催されているもので、趣向を凝らした出店と演芸を合わせた催しで、毎年、大勢の家族連れで賑わう年間最大行事です。

また、11月中旬には、地区社会福祉協議会が主催する「地区民のつどい



新しい公民館が地域の人たちの「集い、学び、結び」の拠り所として、より活用されるよう、また、心のふれあう地域づくりの拠点となるよう役割を果たして行きたいと考えています。



“「元気でつか！」”

がありま

す。これは、

高齢者福祉活動の一環として開催されて

来ているもので、地区内の芸自慢達による一芸披露の場でもあり、歌あり、踊りあり、そして笑いあいの和やかな催しとなっています。



▲会場となった高椋コミュニティセンターの
“たかむく古城ホール”

第66回福井県公民館大会

平成28年10月5日(水) 坂井市高椋コミュニティセンター



▶▼ 表彰式



▲ 江岸会長のあいさつ

第66回福井県公民館大会は、市制10周年を迎えた坂井市にて、「あらたなまちづくりへの展望」をテーマに開催され、県内各地から公民館関係者約300名が一堂に集いました。

開会のあいさつでは江岸会長が、台風の影響により一時は開催も危ぶまれたが、予定通り開催できたことを皆さんとともに喜び合いたいと述べ、更に「近年公民館は集いの場、学びの場であるばかりでなく災害時には避難場所となり、また地域づくりの一端も担う等、様々な期待や要請が公民館やコミュニティセンターに寄せられているが、地域にとつてなくてはならないものだ」と住民の方々から思っていただけのように、私たちは日々精進していかなければならない」と会場に呼びかけました。

表彰式では福井県公民館連合会表彰19名、広報紙コンクール12館、福井新聞社特別賞5館の表彰が行われました。

続いて県教育庁松田健志教育振興監をはじめ、来賓の方々よりお祝いや歓迎の言葉をいただきました。

閉会の後、広報紙コンクール審査委員長の川端福井新聞社読者局部長から、コ

ンクルの
講評をいた
だきまし
た。

記念講

演では、小
笠原流礼
法師範で
礼法・マナ

ー講師の中川直美氏をお迎えし、人と接するときに大切な「おもてなしの心」についてお話いただきました。

礼儀作法というと一般的には堅苦しいイメージを持たれがちですが、その根底には「相手を大切に思う心」があり、おもてなしに通じることと語り、正しい姿勢からお辞儀、立ち座りなど、美しい所作の基本が示されました。会場の参加者も実際に椅子から立ち上がって体を動かしてみる「コマもありました」。



▲ 講師 中川直美氏



事例発表をされた方々



▲ 坂井市雄島地区まちづくり協議会 長谷川哲章事務局長



▲ 坂井市城のまちまちづくり協議会によるミニ時代劇



▲ おおい町名田庄公民館 治部ひろみ主事



▲ 福井市安居公民館 八木千才主事

午後の部では、4つの団体による活動事例の発表の後、「あらたなまちづくりへの展望」住民主体のまちづくりとは何か、公民館やコミュニティセンターがどう支えていくのか」というテーマでのパネルディスカッションが行われました。

克服したか等が語られました。また田中氏は、発表された事例ではどの地域でも子ども達や若い世代をうまく巻き込んでいる点を評価し、「運営の第一線にいる大人が楽しそうに活動に取り組んでいる姿を子ども達に見せることで、次世代への継承という課題の解決につながるのではないかと述べました。会場の参加者は熱心に聞き入っていました。



《パネリストの方々》

- ◇ 坂井市城のまちまちづくり協議会 会長 松江輝雄氏
- ◇ 丸岡城のまちコミュニティセンター センター長 嶋崎隆和氏
- ◇ 坂井市雄島地区まちづくり協議会 事務局長 長谷川哲章氏
- ◇ 雄島コミュニティセンター センター長 島崎昭治氏
- ◇ 福井市安居公民館 (27年度文部科学大臣表彰受賞公民館) 主事 八木千才氏
- ◇ おおい町名田庄公民館 (27年度文部科学大臣表彰受賞公民館) 館長 知原宗隆氏

第27回福井県公民館後期セミナー報告

コミュニケーション能力を高めよう！

「GWTの手法を取り入れた人間関係づくり」

平成29年2月1日 福井県生活学習館 参加者 94名



▲ 講師 大久保郁子氏

後期セミナーでは、講師に福井ふれあい研究所代表の大久保郁子氏をお迎えし、公民館職員に大切なコミュニケーション能力を高める手法を学びました。

日本GWT協会の上級アドバイザーでもある大久保氏は、「GWT(グループワーク・トレーニング)とはグループ活動を『体験』し、その活動の『ふりかえり』を通して得られた『気づき』を日常生活の中に生かしていけるようにするための学習であり、トレーニング式に行っていくことによって人間力や関係力を向上させることを目的としている」と解説しました。



▲参加者は午前も午後もグループに分かれ、様々な活動を体験した。

◀ 古新聞を使って、自己紹介！？

自分を見つめ直し、理想の公民館職員像についての考えを文として書き出す活動のほか、ゲーム等の演習がふんだんに盛り込まれ、歓声と拍手と笑顔があふれるセミナーとなりました。



▲“あいこでジャンケン”で、相手に心を合わせる！



(以下、先生の言葉より)
「まずは自分を知ること。自分がどういった人間かを受け止め、そんな自分が公民館に関わっていくときに、どんな雰囲気づくりをしていったら良いのか、みなさんがふりかえりの中から感じ取ってください」といいます。
「ホスピタリティとは何か。それは相手への思いやり、相手に寄り添う、『おもてなしの心』です。」

「レクリエーションでは人と人とが関わって心を開くことによって、閉ざされていた気持ちしがばあつと開く。そんなプラスの雰囲気をつくっていくのがレクリエーション・コーディネーターとしての私の役目です。同じような役割があるのが、公民館で言う職員の方だと思っております。」
「自分のことを閉ざしてはコミュニケーションは取れません。自分を知り、相手を知ることによって無理なく徐々に『明るい窓』を広くしていきますよ。」



▶ ▼グループ対抗のゲームでは、チームワークの成立する条件を学んだ。



▶ 最後は素敵なプレゼントがありましたね！



全 国公民館報コンクール 県内の5館が受賞

第6回目となる全国公民館報コンクール（全国公民館連合会主催）が開催され、福井県からはあわら市吉崎公民館の「公民館だより」と越前市岡本公民館の「ふるさと おかもと」が優良賞に、小浜市松永公民館の「まつなが」が特別賞に、越前市服間公民館の「広報ふくま」と越前市花筐公民館の「はながたみ」が奨励賞を受賞しました。おめでとうございます。

優 良公民館表彰 和田など3館が受賞

第69回優良公民表彰（文部科学大臣表彰）に、福井県からは福井市和田公民館、越前市大虫公民館が、公民館と同等の施設として美浜町生涯学習センターなびあすが選ばれ、3月1日(水)に開催された表彰式において表彰されました。

またこの表彰式では、福井市和田公民館は優秀館として事例発表も行われました。おめでとうございます。

全 国公民館セミナーに参加して

平成29年1月16日(月)～18日(水)の3日間、国立オリンピック青少年記念センターにて開催された「第28回全国公民館セミナー」に参加された方々の感想を紹介します。

なお、事例研究のシンポジウムにはゲストとして福井市社北公民館田中主事も参加されました。

越前市 富坂妙子さん

今回、全国公民館セミナーに参加する機会を頂きました。2泊3日という限られた時間の中で、全国から集った受講生と切磋琢磨し、情報の交換と共有を重ねてきました。

北海道公民館協会に初の首長部会を作った町長、教育支援協会代表理事、文科省課長、大学教授、脚本家、ユネスコ関係の方々から講義を受けるという非常に中身の濃い（言いかえれば、自分の限界を遥かに超え必死について行く）セミナーでした。

中でも、飄々とした佇まいの北海道平取町川上町長が語る社会教育の重要性に得心し、那覇市若狭公民館宮城館長の実践紹介に感動し多くの刺激を受けました。さすが!!全公連の3日間のセミナーは、聴衆を引き込み、教える側と教えられる側が一体となる組立がなされていました。

とはいえそんな遠くのセミナーには行けないと言われる皆さま、燈台下暗し。今年も県公連の研修は面白い。職場環境、個人的事情等ありますが、そのチャンスが巡ってきた時は躊躇せず参加しましょ!!気づきは実践の第一歩です。

小浜市 中 幸俊さん

今回のテーマである「公民館70年からの創造、新しい社会の仕組みを創る」というシンポジウムでは、これからの公民館のあり方や地方創生の課題である「地域づくり」についての役割等が話し合われました。地方創生には社会教育が必要で公民館は地域作りの拠点になっている、地域の課題は市役所が行うのではなく地域と一緒にやって行こうなどの意見が出されましたが、これからの公民館は、地域作りのネットワーク作りとコーディネートすることが必要です。そして、地域の人達の立場に立った運営の必要性、また、小・中・高校などの子供達と地域の人達との協働と連携による地域おこしが大事である事を痛感しました。

公民館は社会教育の場と同時に地域作りの場であり幅広い考えを持って運営する必要があると思います。そのためには公民館が地域作りの中心となれる様、努力していきたいと思います。

また、全国公民館セミナーの3日間はシンポジウム・事例発表・特別映画・講演・情報交換会など盛り沢山の内容で行われました。とても楽しく、ためになるセミナーでした。このような機会は是非多くの人達に参加して頂きたいと思いました。

福井県公民館連合会の皆様、今回の全国公民館セミナーに参加させて頂きました事、大変感謝しております。今回の学習を今後の公民館運営に生かしていきたいと思っています。ありがとうございました。

平成28年度表彰受賞者

(敬称略)

全国公民館連合会優良職員表彰

福井市六条公民館主事 杉本 典子

東海北陸公民館連合会表彰

福井市宮ノ下公民館館長 水元 賢治
越前市岡本公民館主任 浅井 真由美

全国公民館連合会永年勤続職員表彰

福井市国見公民館館長 重森 俊道
福井市本郷公民館館長 前田 英治
小浜市中名田公民館主事 小堂 生津子
若狭町熊川公民館主事 村上 小百合

福井県公民館連合会表彰

福井市越廼公民館館長 松原 司郎
福井市旭公民館主事 竹内 きみえ
福井市本郷公民館主事 山下 順子
福井市宮ノ下公民館主事 片川 京子
小浜市遠敷公民館主事 嶋田 絹代
小浜市口名田公民館主事 浜本 由紀
越前市武生東公民館主事 中西 真由美
越前市武生東公民館主事 吉田 秀子
越前市神山公民館主事 杉本 之恵
越前市吉野公民館主任 山本 佐智子
越前市大虫公民館主事 平野 祐子
越前市坂口公民館主事 岡田 めぐみ
越前市王子保公民館主事 柴野 文江
越前市花筐公民館主事 渡辺 喜恵
坂井市江留上コミュニティセンターセンター長 西畑 光廣
坂井市雄島コミュニティセンターセンター職員 田中 希江子
坂井市磯部コミュニティセンターセンター職員 大壁 聡子
坂井市高棕コミュニティセンターセンター職員 高岡 清美
坂井市東十郷コミュニティセンターセンター職員 堀 祐子

平成28年度広報紙コンクール受賞館

【最優秀賞】 福井市木田公民館 『きだより』
【優秀賞】 敦賀市北公民館 『きた公民館だより』
坂井市江留上コミュニティセンター
『かみむらだより 23 号』
小浜市松永公民館 『まつなが』
坂井市鳴鹿コミュニティセンター
『鳴鹿 まほろば』
【優良賞】 鯖江市北中山公民館
『公民館だより「北中山」』
福井市円山公民館 『えんざん』
越前市坂口公民館 『夢 navi さかのくち』
坂井市のうねの郷コミュニティセンター
『Noune+ (のうねの郷だより)』
【奨励賞】 坂井市高棕東部コミュニティセンター
『たかとり郷だより』
福井市社北公民館 『やしろ北』
若狭町西田公民館 『西田公民館だより』

福井県公民館連合会 平成29年度事業予定

- (1) 福井県公民館連合会総会
期 日 平成 29 年 5 月 23 日(火)
会 場 福井県生活学習館
- (2) 福井県公民館セミナー
[前期] 期 日 平成 29 年 7 月上旬
会 場 勝山市
[後期] 期 日 平成 30 年 2 月中旬
会 場 福井県生活学習館
- (3) 公民館広報紙コンクールの実施
8 月下旬応募締め切り
9 月上旬審査会
- (4) 第 67 回福井県公民館大会
期 日 平成 29 年 9 月 20 日(水)
会 場 敦賀市プラザ萬像 大ホール
- (5) 第 39 回全国公民館研究集会兼
第 54 回東海北陸公民館大会(石川大会)
期 日 平成 29 年 10 月 19 日(木)・20 日(金)
会 場 石川県金沢市
「金沢歌劇座」ホール 他
参加費 3,000 円

「こうれんふくい」第 81 号

《発行》 福井県公民館連合会
〒918-8135 福井市下六条町 14-1
福井県生活学習館 2 階
TEL/FAX (0776) 41-4077
E-mail f-kouren@kore.mitene.or.jp

《編集》 広報紙委員会

福井市六条公民館 安丸 琴絵
勝山市平泉寺公民館 木下 潤子
坂井市東十郷コミュニティセンター 石黒 みゆき
福井県公民館連合会事務局